

Mizuho Daily Market Report

2026/3/5

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.45	157.06	▲0.68	+0.69
EUR	1.1618	1.1634	+0.0021	▲0.0176
AUD	0.7034	0.7075	+0.0039	▲0.0048
SGD	1.2766	1.2752	▲0.0018	+0.0115
CNY	6.9110	6.8971	▲0.0210	+0.0359
MYR	3.9430	3.9437	▲0.0023	+0.0522
THB	31.55	31.44	▲0.00	+0.36
IDR	16892	16885	+28	+100
PHP	58.55	58.59	+0.16	+1.08
INR	92.28	92.15	+0.67	+1.19
VND	26218	26202	+19	+94

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.096%	+3.7 bp	+4.4 bp
日本(10年)	2.120%	▲2.2 bp	▲1.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.750%	▲0.2 bp	+4.3 bp
オーストラリア(5年)	4.399%	▲3.4 bp	+2.0 bp
シンガポール(5年)	1.572%	+0.4 bp	▲0.5 bp
中国(5年)	1.532%	▲1.0 bp	▲2.3 bp
マレーシア(5年)	3.343%	+1.9 bp	+1.4 bp
タイ(5年)	1.262%	+10.7 bp	+8.5 bp
インドネシア(5年)	5.986%	+8.6 bp	+21.6 bp
フィリピン(5年)	5.688%	+8.6 bp	+16.1 bp
インド(5年)	6.345%	+3.1 bp	▲4.2 bp
ベトナム(5年)	3.811%	+0.0 bp	+6.5 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	48,739.41	+0.5%	▲1.5%
N225(日本)	54,245.54	▲3.6%	▲7.4%
STOXX50(ユーロ圏)	5,870.92	+1.7%	▲4.9%
ASX(オーストラリア)	5,664.60	+0.8%	▲2.3%
FTSTI(シンガポール)	4,812.75	▲2.1%	▲3.9%
SSEC(中国)	4,082.47	▲1.0%	▲1.6%
SENSEX(インド)	79,116.19	▲1.4%	▲3.8%
JKSE(インドネシア)	7,577.06	▲4.6%	▲9.0%
KLSE(マレーシア)	1,698.22	▲0.8%	▲2.8%
PSE(フィリピン)	6,307.84	▲2.1%	▲4.7%
SETI(タイ)	1,384.61	▲5.6%	▲8.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,818.27	+0.3%	▲2.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	327.68	+0.4%	+5.2%
金	5,140.36	+1.0%	▲0.5%
原油(WTI)	74.66	+0.1%	+1.1%
銅	12,911.05	+0.0%	▲2.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	155.60	—	158.30
EUR/USD	1.1470	—	1.1850
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.2830
USD/CNY	6.8260	—	7.0190
USD/MYR	3.8700	—	4.0030
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,900	—	26,300

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は157円台後半でオープン。序盤は157円台半ばから後半にかけて揉み合う展開が続いた。午後に入ると日経平均株価が下げ幅を拡大する中で、片山財務相が「日米財務相声明には為替介入も選択肢に含まれる」と発言した事もあって一時157円台前半まで下落した。その後は中東情勢の緊迫化を背景とした有事のドル買いから底堅く推移し、結局157円台半ばで海外時間へ渡った。アジア時間は下落。原油価格高騰を背景に韓国ウォンは一時2009年以来的安値を付けた。

海外時間のドル円は午前中に発表された米2月ADP雇用統計や米2月ISM非製造業景況指数が予想を上回るも、中東情勢を巡る不安がやや後退した事を受けたドル売り地合いが重しとなり、156円台後半で下落する軟調な推移。午後は下げ渋り、157円台前半まで徐々に戻し、その後157円ちょうど付近でクローズ。

【金利】

昨日の米10年債利回りは上昇。中東情勢の緊迫化や原油価格の上昇によるインフレ懸念、米経済指標の強さを背景に、3営業日連続で利回りは上昇。米ADP雇用やISM非製造業指数が市場予想を上回り、利下げ観測が後退、債券売りが優勢となった。中東情勢の過度な緊張感が和らぐとの報道から前日終値付近まで戻す場面もあったが、落ち着きを取り戻すまでには至らず。引けにかけて売りが優勢となり、結局、米10年債利回りは前営業日比+3.7bpの4.096%で引けた。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。中東情勢の緊張感を背景とした原油高騰の一服感から過度な円売り地合いにはなりにくいだろう。引き続き中東情勢のヘッドラインに振られる展開が続くものの、為替介入への警戒感も残ることから上値は限定的と予想する。

【本日の予定】

(日本) 国債入札(30Y)
(アジア) 1月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 1月 豪 貿易収支
(アジア) 2月 タイ CPI
(アジア) 2月 フィリピン CPI
(アジア) 2月 韓国 外貨準備高
(アジア) 4Q NZ 全建物実質価値
(アジア) マレーシア 金融政策会合
(アジア) 中国 全人代第4回会議 開幕
(欧州) 1月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 1月 仏 鉱工業生産 / 製造業生産
(欧州) 1月 伊 小売売上高
(欧州) 1月 西 鉱工業生産
(欧州) 2月 スイス 失業率
(欧州) 2月 独 建設業PMI
(欧州) 2月 英 DMP 1年インフレ率予想 / DMP 3ヵ月販売価格予想
(欧州) 2月 英 建設業PMI
(欧州) 2月 英 新車登録台数
(米国) 1月 貿易収支
(米国) 1月 輸入物価指数 / 輸出物価指数
(米国) 2月 チャレンジャー人員削減数
(米国) 4Q 非農業部門労働生産性(速) / 単位人件費(速)
(米国) 新規失業保険申請件数